

エコアクション21

# 環境経営レポート

2023年度

活動期間 2023年5月1日～2024年4月30日



認証・登録番号：0007689

作成日：2024年5月31日

## 目 次

- 1 環境経営方針
- 2 事業の概要
- 3 実施体制
- 4 環境目標
- 5 環境目標の実績
- 6 活動紹介・地域貢献
- 7 環境活動計画及び取組結果と  
その評価・次年度の取組内容
- 8 環境関連法規等の遵守状況の確認  
及び評価の結果並びに違反、起訴  
等の有無
- 9 代表者による全体評価と見直  
しの結果



## 環境経営方針

2010年 6月1日 制定  
2017年 5月1日 改定

### ◆ 基本理念

株式会社 齊藤組は、総合建設業としての事業活動における環境への負荷を把握し、低減を図る為に環境経営システムを構築し、継続的に実施運用を行い環境活動に取り組むと共に、地域社会との調和・共生を図る為、積極的に地域活動に参加します。

### ◆ 基本方針

- 1、環境関連法規制・条例を遵守し、環境保全に取り組みます。
- 2、地域社会における環境保全活動に積極的に参画し、環境貢献活動を継続して実践します。
- 3、環境改善の為に環境目標を設定し、定期的に見直し環境活動を推進します。
- 4、環境保全活動の継続的取組を行う為、以下の行動を実施します。
  1. 電力・化石燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
  2. 廃棄物排出量の削減と分別の徹底及び3Rの推進
  3. 環境に配慮した建築・建設工事の実施
  4. グリーン購入の推進
  5. 水資源の節水

環境方針は全社員に対し周知徹底すると共に、一般に開示します。



株式会社 齊藤組

代表取締役社長

齊藤 弘子



## 事業の概要

商号 株式会社 齊藤組

代表者 代表取締役 齊藤 弘子

設立 1956年5月

資本金 3000万円

事業内容 総合建設業（建築・土木工事）、産業廃棄物収集運搬業  
許可番号 静岡県知事 許可（特-03） 第38832号  
建設業の種類 土木、建築、とび・土工、舗装、水道施設

### 事業の規模

活動規模	単位	2023年度
売上高	百万円	24,100
受託した産業廃棄物の収集運搬	t	95.43
会社規模 (床面積)	m <sup>2</sup>	125.13
社員数	人	9
有資格者		1級建築士 1名 2級建築士 1名 1級建築施工管理技士 1名 2級建築施工管理技士 1名 1級土木施工管理技士 6名 2級土木施工管理技士 3名 1級舗装施工管理技術者 1名 2級舗装施工管理技術者 2名

産業廃棄物の種類

<許可品目の総括表>

産業廃棄物収集運搬業				許可品目						
NO	都道府県	許可NO	許可年月日有効期限	廃プラスチック類※1	金属くず※2	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず※1	がれき類※3	紙屑	木くず	繊維くず
1	静岡県	第02201082728号	2022/1/21 2027/1/20	○	○	○	○	○	○	○

※1 石綿含有廃棄物及び水銀使用製品産業廃棄物を含む。

※2 水銀使用製品産業廃棄物を含む

※3 石綿含有廃棄物を含む

保有収集運搬車両

ダンプ：3t車 1台  
4t車 2台

環境管理責任者  
環境管理事務局

木村 成孝  
田代 千波

所在地  
連絡先

【本社】

〒410-1127

静岡県裾野市平松4 1 3

対象  
範囲

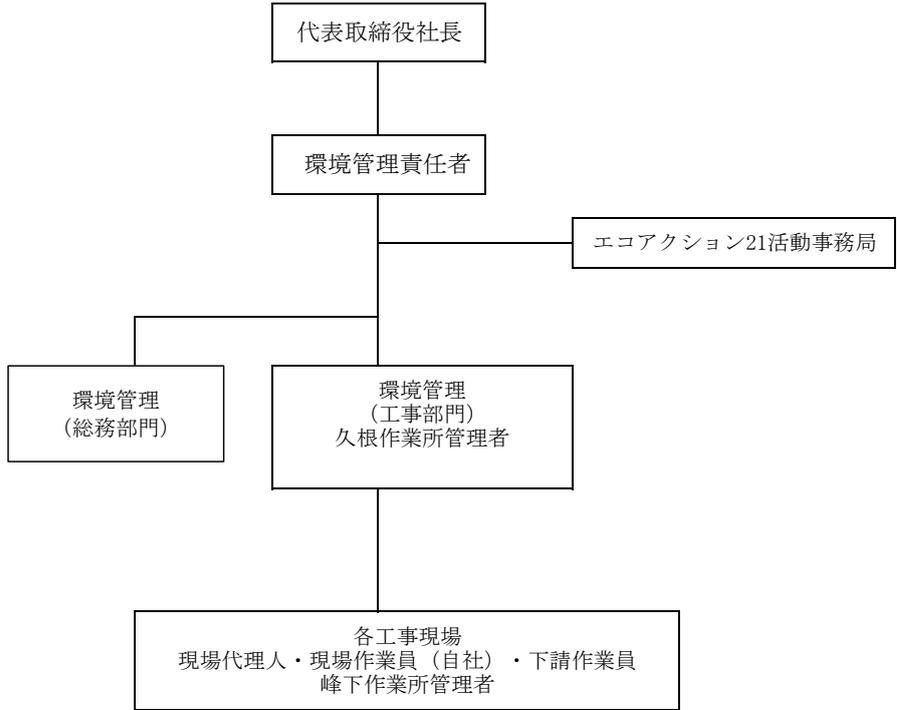
TEL 055-992-1381 FAX 055-992-1382

【資材倉庫・作業所】

1. 峰下作業所（資材倉庫） 裾野市茶畑 峰下1658-1
2. 久根作業所 裾野市久根 野田537-1

# 実施体制

【実施体制組織図】



全組織・全作業所を対象とする。

※ 環境管理責任者・久根作業所管理者の任期は二年一期とし、  
工務部（施工監理技術者）社員から選任する。

【役割分担】

担当者	各自の責任と役割
代表取締役社長	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境方針の策定及び社員への周知</li> <li>実施体制の構築</li> <li>経営の課題とチャンスの明確化</li> <li>経営資源の準備</li> <li>全体評価と見直し</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>EA 21 システムの確立・推進</li> <li>環境目標及び環境活動計画の策定</li> <li>環境経営推進会議の実施</li> <li>環境負荷・環境への取り組みの自己チェックの実施</li> <li>環境活動レポートの作成</li> <li>社長への報告</li> </ul>
エコアクション21 活動事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>各部門のデータの取りまとめ</li> <li>活動計画の実績管理</li> <li>環境管理責任者補佐</li> <li>環境関係法規制の動向チェック</li> <li>文書類の作成・管理</li> </ul>
(総務・工事) 部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境活動計画の実施</li> <li>月別部門データの集計</li> <li>産業廃棄物管理（マニフェスト）</li> <li>従業員教育</li> <li>推進会議への出席</li> </ul>
各工事現場 及び 峰下作業所管理者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境活動への取り組み実践</li> <li>産業廃棄物の適切処理</li> <li>産業廃棄物の適切処理削減・リサイクルの実施等により 再生資源としての利用促進</li> </ul>

## 環境目標

中長期目標      3ヶ年環境目標

取組項目	単位	基準値	目標値		
		2021年	2022年度 (-0.5%)	2023年度 (-1.0%)	2024年度 (-1.5%)
二酸化炭素排出量	Kg-CO <sup>2</sup>	32,529.66	32,367.01	32,204.36	32,041.72
完工高当り	kg-co <sup>2</sup> /百万円	98.57	98.08	97.59	97.10
購入電力	kwh	5,326.00	5299.37	5272.74	5246.11
完工高当り	kg-co <sup>2</sup> /百万円	16.14	16.06	15.98	15.90
ガソリン	ℓ	5,040.22	5015.02	4989.82	4964.62
完工高当り	kg-co <sup>2</sup> /百万円	15.27	15.20	15.12	15.04
軽油	ℓ	7,012.43	6,977.37	6,942.31	6,907.24
完工高当り	kg-co <sup>2</sup> /百万円	21.25	21.14	21.04	20.93
灯油	ℓ	113.92	使用量把握	使用量把握	使用量把握
完工高当り	kg-co <sup>2</sup> /百万円	0.35	—	—	—
廃棄物排出量					
一般廃棄物	t	0.223	0.222	0.221	0.242
混合廃棄物	t	4.24	数量把握	数量把握	数量把握
工事成績平均81点以上 (県工事のみ)	点	81	81.0	81.2	81.5
水使用量の削減	m <sup>3</sup>	使用量の把握	使用量把握	使用量把握	使用量把握

- ・ 二酸化炭素排出量   :  使用実績値 及び「使用量/完工高」による環境効率指標にて評価する。
  - ・ 環境への負荷の自己チェックリストから、二酸化炭素排出量が多い「事務所の購入電力・ガソリン・灯油」「現場の軽油」に削減目標を設定し取り組むこととした。
  - ・ 「現場の臨時電力・混廃BOXについては施工期間・設置数で数値が変動する為、排出量の抑制・削減に努め、目標設定はせず数値を記録・保管することとした。
- ・ 廃棄物排出量：一般廃棄物・峰下作業設置の混廃BOXの廃棄量削減
- ・ 環境に配慮した工事の実施の項目については、安定した実施ができるようになった為、項目除外した。
- ・ グリーンマーク購入については、年度内に購入する品目が固定され、数値の変動がないため項目除外した。
- ・ 県発注工事の成績向上を目標とするため、新たに項目追加した。

環境目標の実績

電力二酸化炭素換算係数：2021年度東京電力（0.452kg-CO<sub>2</sub>/Kwh）

項目	単位	基準値		2023年度		評価	分析・是正処置
		2021年	目標値	実績値	実績値		
二酸化炭素排出量	Kg-CO <sup>2</sup>	32,529.66	32,204.36	27,326.00	○	<p>二酸化炭素排出量の目標値達成はできた。</p> <p>電力、軽油、灯油に関しては目標値内に収めることができたが、ガソリンに関しては目標値を達成することができなかった。</p> <p>上半期に現場が重なったことや長距離移動があったことが原因である。</p> <p>是正処置 無駄な電力の使用が無いように注意し、削減努力を行う。 灯油については、昨年同様目標設定は行わず、現場での数値把握のみとした。 ガソリンに関して来年度は、乗り合わせや移動回数の減少、エコドライブの再教育等を行う。</p> <p>今年度から3年間の基準値を改め2021年の数値とした。また、CO<sup>2</sup>排出原単位も2021年の数値（0.452kg-CO<sup>2</sup>/Kwh）で計算を行い、目標値を再設定した。</p>	
完工高当り	Kg-CO <sup>2</sup> /百万円	98.57	97.58	113.86			
購入電力	Kg-CO <sup>2</sup>	2,460.61	2,436.00	2,566.00	×		
	kwh	5,326.00	5,272.74	5,677.00			
完工高当り	kwh/百万円	16.14	15.98	23.65			
ガソリン	Kg-CO <sup>2</sup>	11,693.31	11,576.38	12,051.75	×		
	ℓ	5,040.22	4,989.82	5,194.72			
完工高当り	ℓ/百万円	15.27	15.12	21.64			
軽油	Kg-CO <sup>2</sup>	18,092.07	17,911.15	12,523.99	○		
	ℓ	7,012.43	6,942.31	4,854.26			
完工高当り	ℓ/百万円	21.25	21.04	20.23			
灯油	Kg-CO <sup>2</sup>	283.66	-	-	○		
	ℓ	113.92	数量把握	74.04			
完工高当り	ℓ/百万円	0.35	-	0.31			
廃棄物排出量	一般廃棄物	kg	223.00	220.77	218.00	○	<p>年間を通して閑散期のない状態で稼働していた。そのため、本社での書類の作成も年間をとして一定数稼働していたため、印刷物が昨年同様多かった。電子書類を増やしていきたい。</p> <p>各現場ごとに廃棄処分をしていたため、今年度より全体の数量把握。</p>
	混合廃棄物	t	4.24	数量把握	4.47	○	
	産業廃棄物	t	—	実績把握	833.89	○	
工事成績平均81点以上 (県工事のみ)	点	81	81.2	79.7	×	80点前後の工事成績が多かったので、細かなところまで気を使い一人一人が更なる創意工夫の件数を増やし、高得点を取れるよう意識を高めていくことが重要である。	
水使用量の削減	m <sup>3</sup>	使用量の把握	使用量の把握	65.00	○	生活用水程度の使用量だが、使用後の止水もしっかり行った。	

※評価欄 達成できたものは ○ 未達成のものは ×

## 地域貢献

現場近隣のカーブミラー清掃を実施しました。



## 社会貢献

### エコキャップ運動



回収キャップ  
3.0kg 1500個  
ワクチン 1.74 人分  
累計重量154.1kg  
個数78,516個  
ワクチン73.74人分

本社にボックスを設置し、各現場毎に回収しキャップも含めて、運動に参加しました。協力企業・近隣住民の方達からもキャップの回収に協力していただきました。

### 使用済み切手 書き損じハガキ運動



アジアやアフリカの保健医療事情の向上のために活動しているJOCSの活動に協力するため、使用済み切手・書き損じ葉書の回収を社員に協力し

環境活動計画及び取組結果と評価・次年度の取組内容

		2023年度			2024年度		
		環境活動計画	取組み結果	評価	次年度の取組内容		
二酸化炭素排出量の削減	事務所・作業所・現場事務所	(電 力)					
		①不要照明の消灯	・不要照明の消灯は、徹底できた。	○	継続		
		②エアコンの設定温度順守 (冷房28℃・暖房20℃)	・冷暖房の温度設定は順守出来た。	○	継続		
		③エアコンフィルターの定期清掃	・夏・冬季の使用前・中・後の清掃がしっかり出来た。	○	継続		
		④待機電力カット	・省エネタップ導入により待機電力カットは徹底できた。	○	継続		
		(灯油)	事務所での使用実績なし、今後は現場使用の灯油を対象とし数値把握のみとする。				
		①空室時は消火・消し忘れない。	・空室時消火は徹底出来た。	○	継続		
		②空焚き禁止	・空焚き防止装置により、空焚きはなかった。	○	継続		
		(ガスLPG)	新社屋にプロパンガスの設備なし				
		(ガソリン・軽油)	・毎月作業稼働距離表の提出(燃費計算)	○	継続		
		①アイドリングストップ	・停車中のエンジンストップは徹底出来た。 (現場での昼休みの車内休憩中の冷暖房使用については体調重視として除外した。)	○	継続		
		②冷暖房の控えめ使用	・冷暖房設定温度については、事務所での控えめ目設定、現場での休憩時間内の車内冷暖房温度も控えめ目使用を実施出来た。	○	継続		
		③急加速・急停車の防止	・急加速・急停止ともに防止出来ていた	○	継続		
		④車両の保守点検の実施	・オイル交換・タイヤの空気圧点検など実施できた。	○	継続		
⑤建設機械の省燃費運転の実施	・新規入場時に省燃費運転についての講習を実施した。 ・ICT施工を実施した。	○	継続				
コピー紙の使用量の削減		②裏面印刷で再使用	・作業用図面・打合せ資料の印刷等に使用した。	○	継続		
		③メモ用紙等で再利用	・保管場所を設置し、メモ用紙としての活用は定着した。	○	継続		
廃棄物	一般廃棄物	①3R推進の表示を行う	・事務所での納品書類作業が多くなり、印刷量が増大し廃棄量も増えた。	○	継続		
		②分別収集をして廃棄する。		○	継続		
	混合廃棄物	①分別BOXの設置・廃棄種類別表示	・種類別表示に従って正しく廃棄できた。	○	継続		
		②分別の徹底	・飲料缶・ペットボトルの投入、燃えるゴミの投入が見られる。	△	見直し	再教育	
工事成績		①完成図書類	・分かりやすい書類の作成を行う ・電子納品の使用 ・電子黒板の導入	○	継続		
水道使用量の削減		①節水表示シールの貼り付け	・節水表示・作業所の雨水活用等削減に取り組めた。	○	継続		
		②作業所での雨水の利用(タンク設置)		○	継続		

※評価欄 実施できたものは ○ できないものは × 徹底できなかったものは △

環境関係法規等の遵守状況のチェック結果並びに違反、起訴等の有無

実施期間 2023年5月1日～2024年4月30日

①当社に該当する遵守しなければならない主な環境関連法規

評価者：環境管理事務局

法規制等の名称		該当する要求事項・規制基準	実施状況		遵守評価
廃棄物	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	(委託) 産業廃棄物の収集運搬・処分	・産業廃棄物収集運搬・処分業者との委託契約 ・マニフェストの交付 ・電子マニフェストの登録処理	許可の確認、契約の締結 契約件数 : 30件	○ 2024.5.17
		(自社) 産業廃棄物の収集運搬	・自社による運搬時の表示、書類携行 ・マニフェストの管理	・産廃収集運搬業の許可の確認、更新 ・許可証(新規)1回/5年(更新)1回/2年 有効期間 2022/1/21～2027/1/20	○ 2024.5.17
		静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出	・交付状況報告書の提出 毎年6月末まで	提出日 : 4/10
	裾野市における廃棄物の処理及び廃棄に関する条例	一般廃棄物の分別			○ 2024.5.17
	リサイクル法	建設リサイクル法	建設副産物のリサイクル	・再生資源利用計画書(実施書)の作成	登録件数 : 4件
	自動車リサイクル法	廃車時の適正業者への引き渡し 車購入時のリサイクル料の預託	リサイクル料金の支払い リサイクル料金の預託	廃車 : 0件 預託 : 0件	○ 2024.5.17
	家電リサイクル法	特定家電の排出	処理料金の支払い	処理 : 0件	○ 2024.5.17
グリーン購入法	事務用品・建設資材対象品の調達	事務用品の優先購入 建設資材の優先導入	環境ラベル用品選定購入		○ 2024.5.17
騒音規制法	削岩機・空気圧縮機・バックホウ・ブルドーザー等を使用する作業	・特定建設作業の事前届出 ・地域別騒音基準の順守(85デシベル以下・作業期間、時間の規制)	・届出書(作業開始7日前) 各市町村へ届出書提出	届出件数 : 3件	○ 2024.5.17
振動規制法	舗装版破砕機・ブレーカー等を使用する作業	・特定作業の事前届出 ・地域別振動基準の順守(75デシベル以下・作業期間、時間の規制)	・届出書(作業開始7日前) 各市町村へ届出書提出	届出件数 : 3件	○ 2024.5.17
大気汚染防止法	解体・改修工事に伴う「特定建築材料(石綿)除去作業」作業計画書の提出		・解体・改修工事の作業計画書の提出 (労働基準監督署)	届出件数 : 0件	○ 2024.5.17
道路交通法	工事に伴う道路使用許可 地域住民との取り交わし	工事作業に伴う道路規制の対応措置 (交通整理人配置・規制時間等計画書の作成)	・道路使用許可届 各管轄警察署へ届出書提出	届出件数 : 5件	○ 2024.5.17
消防法 裾野市消防条例	火器の使用	電気・ガスによる溶接、溶断作業 アスファルト等の溶融作業	・火器使用工事届 各管轄消防署へ届出書提出	届出件数 : 0件	○ 2024.5.17
地球温暖化対策の推進に関する法律	温室効果ガスの排出抑制・施策への協力				○ 2024.5.17
浄化槽法 裾野市浄化槽法施行規則	・浄化槽設置の届出 ・定期検査		・浄化槽設置届出書 (裾野市環境防災課) ・保守点検	下水道使用	○ 2024.5.17
建設業法	工事業者登録と更新及び技術士登録		登録と5年ごとの更新及び資格者登録	有効期間 2021/3/15～2026/3/14	○ 2024.5.17
建築基準法、道路法、上下水道法、河川法	工事基準の遵守、各種申請手続きの適正処理				○ 2024.5.17

判定欄：○×(×の場合は問題点処置票により解決を図る)

当社に適用される環境関連法規等の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

②違反・起訴等の有無

関係機関からの指摘・指導及び近隣住民や周辺企業等外部からの起訴、苦情もありませんでした。

# 代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日	2024年5月26日	作成者	代表取締役	齊藤弘子	
[全体の評価]					
工期が延長したり、工事が重複し、ガソリンや電力が目標未達となってしまいました。また、維持工事では思うように点数が伸びなかったために工事平均点も目標未達でした。来年度以降はエネルギーの使用量の削減に意識しつつ、工事成績も安定して81点以上を目指してほしいと思います。					
[目標・環境活動計画の達成状況]					
(詳細は環境活動計画書による)					
目標項目		目標値		環境活動	コメント
		実績	環境指標	達成状況	
二酸化炭素排出	電力の削減	×	×	○	今年度は、春先から暑い日が続いたためエアコンの使用量が前年に比べて多かった。また、冬は降雪もあり寒い日が続いた。そのため、夏・冬のエアコン使用量が多く、使用量及び環境指標の目標値を達成することができなかった。ガソリンは上半期には本社～現場間の往来が多かったため目標値をオーバーしてしまった。現場の場所や数によっても使用量の増減があるので目標値を減らしすぎないように設定したい。
	ガソリンの削減	×	×	○	
	軽油の削減	○	○	○	
廃棄物の削減		○	—	○	
工事成績平均点		×	—	○	
排水量		○	—	○	
[見直し]					
・現場が一年を通して稼働していたので、燃料系の削減があまり芳しくなかった。しかし現場は一定数稼働していきたいので、目標値の見直しが必要である。					
[指示事項]					
・電気使用量をもう一度見直す。 ・ガソリン使用量で削減できる点はないか、もう一度見直す。 ・環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画、実施体制は今後も継続していく。					

## 環境活動レポート基本事項

- 活動対象期間 2023年5月1日～2024年4月31日
- 作成指針 エコアクション21建設業向けガイドライン2017年版
- 連絡先

この環境活動レポートに関するご意見・お問い合わせは以下の連絡先をお願い致します。

株式会社 齊藤組 環境活動事務局  
〒410-1127 静岡県裾野市平松413番地  
TEL 055-992-1381 FAX 055-992-1382

発行日 2024年5月31日 (第15版)